

ニュースを読み解き、活用する力

ニュース時事能力検定試験 団体受検のご案内



お問い合わせは事務局 (03・3212・5116 / 平日 11 時～ 15 時) までご連絡ください。

ニュース時事能力検定とは

今の時代を生きるために欠かせない、
ニュースを読み解き、活用するチカラをつける検定です。

ニュース時事能力検定（ニュース検定、N検）は、
新聞やテレビのニュース報道を読み解き、
活用する力（時事力）を養い、認定する検定です。
時事力とは、現代社会のできごとを多角的・公正に理解・
判断し、その課題をみんなで解決していく礎となる
総合的な力（知識、思考力・判断力など）です。
大きく変動し、先行き不透明な時代に、
人生を切り開くために不可欠な力です。



※ 2025 年1月現在。



ニュースへの関心がよりよい社会を作る

日本ニュース時事能力検定協会
名誉会長 養老孟司

考えるベースとしての常識を身につけて

最近の社会では、秩序をととても重んじます。せっせと法律や規制を作りますが、
それに従うのは社会全体のコストが増えることにほかなりません。社会のコストが
増える、ということは、相互信頼がないということでもあります。

若い人にはニュース検定のような学習をきっかけにして、考えるベースとして常
識を身につけ、社会の動きに常に「なぜだろう」という疑問と「ほんとうだろうか」
という気持ちを持ち続けてほしいと思います。世の中の表層に惑わされず、ゆっく
りとおおらかに物事を考えてください。

各級のめやす

問題例は P.6 をご覧ください。

級	受検対象の目安	程度
1 級	大学生 一 般	2 級レベルの力を基に、世界的・歴史的な視点で現代 社会を位置づけられる。
2 級	高校生・大学生 一 般	新聞やテレビの主要なニュースを、背景も含めておおむ ね理解し、生かせる。
準 2 級	中学生・高校生 大学生・一 般	高校の公民科の「公共」「政治・経済」で学習したこと を生かせる。
3 級	中学生・高校生 大学生・一 般	中学校社会科の公民的分野で学習したことを生かせる。
4 級	小学生・中学生 高校生	小学校社会科や、中学校社会科の地理的分野や歴史 的分野で学んだことを生かせる。
5 級	小学生・中学生	小学校で学んだ社会科の知識・理解を生かせる。

検定内容

検定時間：各級 50 分
設 問 数：各級 45 問

出題形式

1 級：四肢択一・一部記述
2～5 級：四肢択一

出題範囲

各回、検定日の約 1 カ月前（目安）までのニュースを **政治／経済／暮らし／社会・環境／国際** の五つの分野から出題します。2～5 級の検定
問題は、公式テキスト・問題集をもとに出題されます。これら公式教材は
原則として年末までのニュースに基づいて編集していますが、一部のテー
マは、それ以降の動きを踏まえた内容も含んでいます。

合格基準

1 級：80 点程度 / 100 点満点
2～5 級：70 点程度 / 100 点満点



2025 年度 団体受検実施要項

詳しくは公式サイトを
ご参照ください。



団体受検の特色

- ✓ 検定料が割引に
- ✓ 検定日時や会場が選べる
- ✓ 結果通知が一覧で見られる

全級
500 円割引

5 名以上で
準会場実施

合格者全員分が
一覧で

検定料

	1 級	2 級	準 2 級	3 級	4 級	5 級
団体受検	6,900 円	4,800 円	3,800 円	3,300 円	2,800 円	2,700 円

検定スケジュール

検定回	第 1 回 (67 回)	第 2 回 (68 回)	第 3 回 (69 回)
準会場実施日	6 月 20 日 (金) ～ 6 月 22 日 (日)	11 月 7 日 (金) ～ 11 月 16 日 (日)	2 月 9 日 (月) ～ 2 月 15 日 (日)
公開会場実施日	6 月 22 日 (日)	11 月 16 日 (日)	2 月 15 日 (日)
申込受付期間	3 月 10 日 (月) ～ 5 月 12 日 (月)	8 月 1 日 (金) ～ 9 月 29 日 (月)	11 月 17 日 (月) ～ 12 月 19 日 (金)
合格発表 (WEB)	7 月 22 日 (火)	12 月 15 日 (月)	3 月 17 日 (火)

※準会場実施日の中から実施日時を自由に設定いただけます。
※第 3 回検定は 2 ～ 4 級のみの実施となります。

実施の流れ (マークシート方式)

- 団体登録申請 (初回のみ) 公式サイトからお申し込みいただけます。
- 1 試験日の決定・志願者の募集 募集用資材をご用意しております、ぜひご活用ください。
- 2 申し込み・検定料のお支払い 書類提出と検定料のお支払いをお願いします。
- 3 試験資材の受け取り 検定日の約 2 日前までに受検票や問題冊子が届きます。
- 4 検定の実施・マークシートの返送 実施後、回答済みのマークシートをご返送ください。
- 5 検定結果通知の配布 検定日の約 1 ヶ月後に書面でお届けいたします。

志願者募集には、
ポスターやチラシを
ご用意しています！

- 団体受検用ポスター (A3)
- 団体受検用チラシ (A4 両面)

※裏面に団体受検用申込記入欄付き。

配信用に PDF データもあります。▶▶



オンライン (IBT) 受検のご紹介

ニュース時事能力検定は、2023 年度より従来のマークシート方式の他にオンラインでの受検方式を導入しています。団体申込の準会場でも、生徒用 PC を利用したオンライン試験を実施いただけます。



団体受検のこんな困りごとにも …

公開会場が遠いので準会場で実施したいけれど、受検者が 5 名集まるか心配…

受検者 1 名から実施が可能です。

試験問題の保管や、解答用紙の返送など、試験の前後にやることも多くて…

申込～結果通知までオンラインでのお手続きとなります。事前事後の検定資材の授受はありません。

価格や試験日が変わってしまうのでは？

マークシート試験と同様に団体価格※でお申し込みいただけます。
また、検定日時も選択可能です。
※自宅を受検する場合は、個人価格となります。

検定の合否が早く知りたい
成績表に反映させるのに間に合うのかな…

マークシート試験よりも早く結果がわかります。試験後、約 3 週間で合否と結果通知が同時に確認いただけます。

ニュース検定問題例

各級の二次元コードからも
問題例が見られます。

1級

パレスチナ自治区ガザ地区で 2023 年 10 月、同地区を支配するイスラム組織ハマスとイスラエルの軍事衝突が始まりました。これに関連して、パレスチナ問題の歴史について正しい説明を①～④から一つ選びなさい。

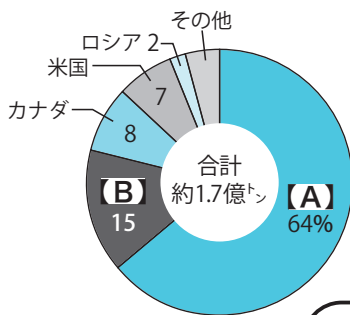
- ① 英国は第一次世界大戦中、アラブ人とユダヤ人の双方に対して、パレスチナの地に独立国家を建設することへの理解を示した。
- ② 国連は第二次世界大戦後、パレスチナの地を「ユダヤ人の国」と「アラブ人の国」に分ける決議をしたが、ユダヤ人側はこれに反対した。
- ③ イスラエルとパレスチナ側が合意した「オスロ合意」（1993 年）で、エルサレムはイスラエルに帰属するとされた。
- ④ オスロ合意でイスラエルとパレスチナは同時に、国連への正式加盟を果たした。



2級

石炭火力発電に関する国内の動向について、正しい説明を①～④から一つ選びなさい。

- ① 円グラフの【A】には、インドネシアが当てはまる。
- ② 石油、石炭、天然ガスのうち、火力発電に占める燃料ごとの割合が最も高いのは石炭だ。
- ③ 政府は、二酸化炭素（CO₂）の排出量が多い「旧式」のものを含め、全ての石炭火力発電所を今後も使い続ける方針だ。
- ④ 政府は、燃焼時に CO₂ を出さない「アンモニア」を使って、発電所から出る CO₂ をゼロにする「ゼロエミッション火力」を推進している。



▲ 石炭の輸入元（2023 年）



準2級

核拡散防止条約（NPT）と核兵器禁止条約（核禁条約）について、正しい説明を①～④から一つ選びなさい。

- ① NPT：核兵器の保有を 5 カ国に認め、参加国・地域に核軍縮交渉を義務づけている。
- ② NPT：核禁条約の批准国を枠組みから排除することを決めた。
- ③ 核禁条約：NPT と同様に、核兵器による「威嚇」を禁じている。
- ④ 核禁条約：日本は既に署名、批准している。



受検級の目安

級	5 級	4 級	3 級	準 2 級	2 級	1 級
対象				小学生	中学生	高校生

3級

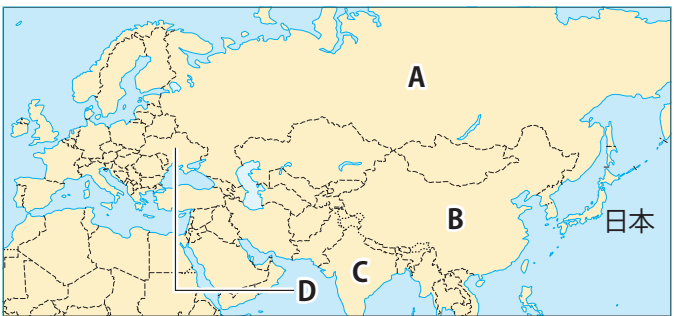
アジアやアフリカ、中央・南アメリカなどの新興国・途上国は近年、経済成長とともに国際社会でも注目されています。こうした国々の多くは南半球にあり、「グローバル【 】」とも呼ばれています。【 】に当てはまる言葉を、①～④から一つ選びなさい。

- ① リーダー
- ② スタンダード
- ③ サウス
- ④ ノース



4級

ロシアは 2022 年、ウクライナへの軍事侵攻を始めました。両国はそれぞれ、次の地図中のどこですか。正しい組み合わせを①～④から一つ選びなさい。



- ① ロシアー A ウクライナー B
- ② ロシアー A ウクライナー D
- ③ ロシアー B ウクライナー A
- ④ ロシアー B ウクライナー C



5級

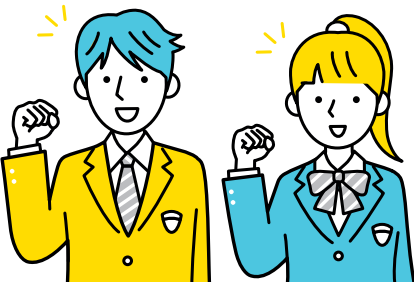
日本ではこのところ、働く人が足りない「人手不足」が、さまざまな会社で問題になっています。人手不足を解消するための取り組みとして不適切な例を、①～④から一つ選びなさい。

- ① 給料を増やしたり、休みを取りやすくしたりする。
- ② 会社の設備（社員食堂など）を充実させる。
- ③ 会社以外の場所（自宅など）でも働けるように、会社のルールを柔軟にする。
- ④ 社員を長時間働かせたり、ミスをした時にとても厳しく叱ったりする。



活用事例

中学校・高等学校



受検級の目安 中学校：3～4級／高等学校：2～3級

政治経済、
公共の学習の
入り口として

総合型入試の
小論文対策に

大学入学
共通テストの備えに

履歴書や
調査書の資格欄に

活用事例 ①

高校（1, 2年生講座選択者）

公式テキスト（基礎編）

検 定

検定合格をモチベーションに時事への関心を広げる

年間指導例	履修開始→6月検定の申込（選択者全員受検）
1学期	テーマ解説で授業（中間考査範囲：テーマ①～④）
	6月検定（全員受検）
	テーマ解説で授業（期末考査範囲：テーマ⑤～⑧）
夏休み	課題としてワークシートを配布※
2学期	テーマ解説で授業（テーマ⑨～⑫）
	11月検定を希望者のみ受検（再挑戦や昇級者）
	グループで調べ学習（テーマ⑬～⑲の中から選択）
3学期	個人で調べ学習（テーマ⑲～⑳の中から選択）

※団体登録者への無料コンテンツです（P.12 参照）

進路調査書の提出時期を考慮し6月検定を設定しましたが、検定への学習を自分で進めていくことで、学習意識を持たせることにつながり、検定後の時事学習の導入にもなっていくように感じます。検定までの授業で心がけているのは、「まずは時事問題に関心を持つこと」です。学習のきっかけとなるよう、最新のニュースを取り上げて、自分たちにどんな影響があるのか紹介しています。3学期は主に小論文対策として、指定されたテーマでのレポート形式での調べ学習を実施しています。

活用事例 ②

中高一貫校（中学3年生・高校1年生全員）

公式テキスト（基礎編・発展編）

ニュースを正しく読み取る力をつける

事例詳細	中学3年 「公共I」で副教材として公式テキスト（基礎編）を使用。
	高校1年 地歴公民科目はじめ複数の選択科目で副教材として公式テキスト（発展編）を使用。 ※検定は、希望者に11月または2月検定を紹介。



中学、高校どちらの授業でも副教材として活用しています。最新のニュースにあわせたテーマ解説やグラフなどの資料は教科書学習を支えています。
中学では、日々の課題や定期テストの作成の際、理解力アップシートやミニテスト、過去問など団体向けのサポートコンテンツも利用しています。
高校では、テーマ⑳「情報社会に生きる」を、公共「人権」や情報Ⅰ「情報モラル」などでも副教材として使用しており、最近では、国語科でも小論文のテーマ設定に役立てていると聞いています。

活用事例 ③

高大接続（高校3年生進路決定者）

検 定

大学進学に向けた学習として

事例詳細	高校3年生が、2月検定を受検。 系列大学への進学者、総合型入試などの早期進路決定者が対象。 （他学年も希望者は受検可能）
------	--



ニュース検定の合格を目指す中で芽生える現代社会への興味・関心は、学部学科に関わらず大学での学びにもつながる大切な教養と考えます。検定合格のための学習には、公式テキストを推奨しています。地歴公民科教員が授業内で対策の時間をとることもありますが、生徒は冬休みや休暇中の時間を使い、自身で学習を進めます。基礎編のテキストには制度の基本や議論のポイントなど、時事の理解を助ける要素が掲載されており、練習問題で知識の確認ができるため授業で扱ってなくても問題なく取り組んでいます。

活用事例

大学



受検級の目安

1～4級

入学前教育、
初年度教育に

留学生向けに

資格試験の
時事問題対策に

エントリーシートや
履歴書に

活用事例 ①

入学前教育 (進学予定者)

検 定

内部進学者や推薦入学者への入学前教育として

事例詳細

入学決定者へのガイダンス時に検定受検を案内。

2月検定を受検 (規定級取得者は免除)。

不合格者はオンライン教材にて追加課題を提出。



時事学習は学部横断的に必要な知識であり、社会人としての教養です。また、選択科目によって知識に開きのある分野でもあるため入学前学習として最適だと思います。入学者ガイダンスで、検定についてや勉強方法などを説明しています。オンライン (IBT) 試験を利用することで、遠方からの入学予定者にも無理なく受検してもらうことができるようになりました。

活用事例 ②

初年度教育 (単位認定)

公式テキスト

検 定

時事への関心をもたせるために

事例詳細

学部1年次に必修単位としている。

11月検定を全員受検 (受検級は専攻ごとに設定、2～3級)。



検定の学習は、学科や専攻ごとに、ゼミや講座単位で公式テキストや理解力アップシート^{*}を使用して進めます。意欲を持って専攻科目に取り組んでもらうことが大きな目的ではありますが、現代社会が抱える諸課題について自分の意見を持つことで、社会人としての基礎力を養成することにもつながると感じています。

※団体登録者への無料コンテンツです (P.12 参照)

活用事例

企業・一般



受検級の目安

1～3級

新入社員研修に

昇給試験や
キャリアアップに

営業担当者に

活用事例 ①

企業 (新入社員研修)

検 定

ビジネスシーンに必要な「常識」が身につく

事例詳細

新入社員は6月検定で3級を受検 (規定級取得者は昇級チャレンジとする)。

一般社員、管理職は2級取得を奨励 (希望者) している。



3月まで学生だった新入社員が社会人となって感じる常識やモラルの考え方のギャップを埋めるために、ニュース検定を導入しました。導入に先立ち、公式テキストや検定問題に触れて、役員や人事担当者から一般社員にも有用な知識ではないかとの声があがり、新入社員以外にも希望者を募り、団体受検をしています。検定間近になると年齢や部署を問わず検定のことが共通の話題となり、社内でのコミュニケーションにも役立っています。

資格取得を目的としない、研修やキャリアアップのための プレイスメントテストのご紹介

オンライン (IBT)
試験方式

時間や場所は
自由に設定

即時採点が
可能

プレイスメントテストは、ご希望の日時・場所で実施が可能なオンライン試験です。使用する問題は、ニュース検定の過去問題ですので、実施回の平均点との比較ができます。試験実施、結果集計などのシステムは本試験と同様ですが、資格認定がないので、利用料が抑えられます。実施方法はご利用目的にあわせてご相談させていただきます。

団体専用サイト「月イチ時事サポート」のご案内

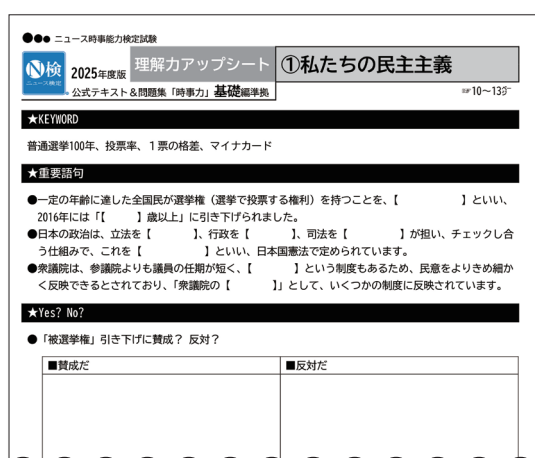
検定受検またはテキスト購入をいただいた団体様向けに専用サイトをご用意しています。ワークシートや最新ニュースの解説など、毎月さまざまなサポートコンテンツをご利用いただけます。ぜひ、ご活用ください。



詳細は公式サイトをご確認ください

理解力アップシート

基礎編、発展編のテーマ解説に準拠したワークシート。
学習の理解度を測る補助教材です。



News ピックアップ

公式テキスト発売後に起きた重要ニュースを分野別にまとめたポイント解説。授業の導入や検定対策としてご活用ください。



2025 年度公式教材 好評発売中!

検定対策はもちろん、授業教材としてもご活用いただいています。
内容解説資料のご用意もございますので、ぜひご検討ください。



公式テキスト & 問題集
「時事力」入門編
(5 級対応)

定価：1,210 円
(本体 1,100 円)



公式テキスト & 問題集
「時事力」基礎編
(3・4 級対応)

定価：1,430 円
(本体 1,300 円)



公式テキスト
「時事力」発展編
(1・2・準 2 級対応)

定価：1,760 円
(本体 1,600 円)



公式問題集
「時事力」
(1・2・準 2 級対応)

定価：1,540 円
(本体 1,400 円)